

事例

NO. 04

## 園児による週1回の野外クッキング

活動テーマ / SDGsゴール



自分たちで育てた野菜を使うよ

### check 活動ポイント

最大の特徴は、活動のすべてが脱炭素につながっていることです。こども園は意識しないで取り組んでいますが結果としてそうなっています。地産地消、化石エネルギーを使わない、ゴミを出さない、園内の山の整備もかねた木質燃料の確保などが毎週日常の中で行われていることが素晴らしいと思います。

メインは手作り味噌のお味噌汁



## 山のこども園 うしのしっぽ

### 活動内容

自然に親しみ、生きる力を育むことをねらいとして、昼ご飯を園児たちでつくる活動に取り組んでいます。週に一度、2時間ほどかけて5人いる年長さんのうち2～3人がお当番制で昼食の準備をします。お米を研ぎ、野菜を切り、竈(かまど)に火をおこし炊飯と味噌汁を作っています。それは3歳児以上と先生方合わせておよそ20人のその日の昼ご飯になります。野菜は自分たちで育て、足りない野菜やお米は地元の方たちに提供してもらっています。また大豆を育て、収穫し味噌を仕込むというサイクルができています。野菜くずは鶏のエサになり、竈(かまど)で燃やす薪や焚き付け用の木の枝も園内の山から集めています。



竈の火もじょうずにつけられるよ

### 活動団体 DATA

活動団体名:

山のこども園 うしのしっぽ

住所: 島根県鹿足郡津和野町左鏡 1476

電話: 0856-76-0180

URL: <https://ja-jp.facebook.com/YAMAnoKODOMOENN.USHInoSHIPPO/>

YAMAnoKODOMOENN.USHInoSHIPPO/